



## 社会全体で子どもをはぐくむ運動 実践交流会

主催 新潟県教育委員会 新潟県地域家庭教育推進協議会

12月6日(火)、長岡市中之島文化センター(マナビプラザなかのしま)で、「社会全体で子どもをはぐくむ運動」実践交流会が開催されました。

県内各地で子どもの健やかな成長のため、学校支援・家庭教育支援・放課後等支援など、様々な教育活動をしている方が、今年も約170名参加しました。午前は事例発表、午後は午前の発表を基に、互いの実践を語り合いました。そして、まとめとして、宇都宮大学の廣瀬先生から御講演をいただきました。

事例発表では、「地域による学校支援活動」推進にかかわる文部科学大臣表彰を受賞された新潟市立坂井東小学校の地域教育コーディネーター郷扶二子さんと、文部科学省が作成した家庭教育支援のブックレットにも紹介されている南魚沼市の家庭教育支援チーム「だんぼの部屋」の木村義隆さん、星野栄子さんから具体的な取組が紹介されました。



事例発表者の 郷さん 木村さん 星野さん

郷さんの発表では、新興住宅地という環境の中で、学校支援ボランティア一人一人のそれぞれの考えの違いを、打合せ会や反省会を通じて理解し合いながら行う学校支援活動と、それを核とした地域の人づくり・関係づくりの実践が語られました。



質問に答える廣瀬先生

木村さん、星野さんの発表では、小学校内に誰でも気軽に立ち寄れる部屋として「だんぼの部屋」を設置した取組が紹介されました。「だんぼの部屋」がしゃべり場サロンや親子ものづくり教室など、親子や大人同士、地域の重要な交流の場になっている様子が語られました。

どちらの実践も中学生や高校生が活躍し、子どもたちの社会参加による明るい未来を予感させる報告でした。

午後の分科会では、「異業種交流」を目的に、他市町村、他の活動分野の方と、学校・家庭・地域が連携を一層強固なものにしていくための方策をグループ協議で探りました。

廣瀬先生は、「学校をよくしたい」、「地域の子どもたちを健やかに育てたい」という気持ちで活動している方々の交流は、子どもや学校を支援しているように見えて、実は大人の教育力を引き出す営みであり、それがまちづくりや人とのつながりを作っていくことになるとまとめられました。

廣瀬先生の「笑顔は未来をつくる」の言葉通り、事例発表、分科会、そして講演と、いずれも参加者の笑顔があふれる実践交流会でした。

# インターネットで簡単に情報発信をしませんか ラ・ラ・ネットでマイページが作れます

新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」に皆さんのサークルや団体を登録していただくと、活動の広報ができる「マイページ」を作ることができます。

今回は「マイページ」とはどんなページなのか、どんなことができるのか御紹介します。

「HOME」は「マイページ」の玄関にあたるページです。

サークルや団体の活動目的・活動内容を紹介することができます。

また、このページにはマイページに掲載されている情報が、項目毎に一覧で表示されます。どんな情報が掲載されているかが一目で分かります。

それぞれの見出しをクリックすると、「お知らせ」「イベント・講座情報」「活動日記」に掲載されている記事を直接読むことができます。

「お知らせ」と「活動日記」は、サークルや団体の日々の活動を紹介できるページです。どちらもほぼ同じレイアウトで一覧が表示されます。

「お知らせ」にはメンバー募集や活動予定などの情報を、「活動日記」には、イベントの成果の報告やブログ感覚で気軽なおしゃべりを掲載することができます。

写真を載せたり、リンクを張ったりすることもできます。

皆さんに来てほしいイベントや講座を掲載できるのが「イベントカレンダー」というページです。

カレンダー表示や一覧表示でイベントの予定を表示することができます。

「イベントカレンダー」の情報は、ラ・ラ・ネットのトップページにも表示されます。また、「学習機会」としてデータベースにも自動的に登録されますので、多くの方から見ていただくことができます。

# ISDNからブロードバンドへ にいがた連携公開講座 2011

「にいがた連携公開講座2011」は県教育委員会と県内の大学や市町村等が連携して、県民の皆様にとって身近でかつ地域ニーズに対応したテーマで開催する公開講座です。

平成13年度からISDN回線を利用した遠隔学習として開始したこの講座も、ブロードバンドの普及によりISDN回線を利用する市町村が少なくなり、年々開催市町村が限られてきています。

そこで当センターでは、講座本来の目的である「広く県民の皆様にご学習機会を提供する」ことに主眼を置き、平成21年度からは未参加市町村を中心に講師が直接出向いて行う出前講座として事業を実施してきました。その結果、今年度は新たに4市町村から参加をしていただきました。

さらに今年度は、遠隔学習を継続発展させるために、ISDNに代わり、インターネットのブロード

バンド回線による試験配信を8月と12月の講座で実施しました。視聴者アンケートではISDNと比べて、映像及び音声ともかなり明瞭であるという評価を得ました。来年度は全講座でインターネットのブロードバンド回線による同時配信を実施する予定です。

出前講座とともに、県民の皆様からの視聴をお願いいたします。



第9回にいがた連携公開講座より

## より充実した研修を 今年度のメディア研修をふり返って



アナウンス研修の参加者の皆さん

昨年度までは、毎回実技研修を中心に行ってきたメディア研修ですが、今年度はその内容を大幅に見直しました。

現代の情報教育に必要な内容として、情報モラル・情報セキュリティや、インターネットを活かした情報発信・SNS活用についての概論研修を中心に実施しました。

また、特別講演会としてフリーアナウンサーの小野沢裕子先生を講師に招いての「アナウンス研修会」や、常磐大学教授 坂井知志先生を講師に招いての「ICT活用講座」を実施しました。

来年度も一層充実した研修会を実施していきます。

参加人数が多かった研修会	参加数
情報担当者として知っておくべき 情報モラル・情報セキュリティ	32
特別講演会「ICT活用講座」	27
アナウンス研修会	18
インターネット動画配信・SNS活用	17
プレゼンテーション作成・操作の 基礎講座	13
トラブルがトラブルでなくなる ネットワークのかんたん研修	12

# 生涯学習相談コーナーのアンケートから ラ・ラ・ネットへ指導者登録をお願いします

当センターでは生涯学習に関する相談を随時受け付け、専門の相談員が回答をしております。この度、より充実した生涯学習相談の提供のため、利用者の方にアンケート調査を行いました。

そのうち、講演会等の講師を紹介した方へのアンケート結果では、24名中23名の方から「期待以上、または期待どおりの講師であった」という回答をいただきました。

当センターが運用しているラ・ラ・ネットのデータベースには、未公開の方も含めて1,300名以上の方から指導者登録をさせていただいており、相談

をくださった方には、主にそのデータベースの中から講師の御紹介をしています。

現在、当センターでは、自分の経験や知識を県民の皆様に提供して下さる指導者の登録をお待ちしています。登録を御希望の方は、生涯学習相談コーナーまで御連絡ください。

(TEL025-284-6119)

当センターでは、今回のアンケートを基に、さらに充実した生涯学習相談を進めてまいります。学習の場や講演会の講師探しなど、どうぞお気軽に相談をお寄せください。

## さわやかメール

豪雪地帯の中山間地に私の生家がある。居住している人の平均年齢が73.6歳という限界集落と称される地域である。85歳の母に任せておいた集落の行事に、最近参加するようになった。先日も新年会で大酒を飲み、集落への思いやこれからについて語り合ってきた。

80歳の町内会長は、夫婦で天水田の棚田で

自然乾燥米を生産する現役農家である。「地域の歴史を語る会」の活動に積極的に参画する活動家でもある。コップ酒を片手に口角泡を飛ばし、「郷土の伝統・生活文化を何としても自分の手で記録に残さなければならない。」と熱く語っておられた。

この本物の学びにエネルギーを吹き込んだのは「自主学习サークル 地域の歴史を語る会」であろう。



### 新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」

<http://www.lalanet.gr.jp/>

<http://www.lalanet.gr.jp/m> (携帯版)

### 家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」

TEL:025-283-1150 FAX:025-284-6019

### 生涯学習相談・情報提供

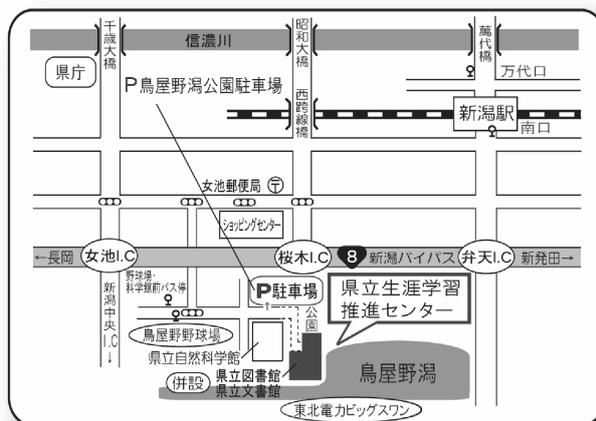
TEL:025-284-6119

Mail: lalasoudan@mail.lalanet.gr.jp

### 施設等の貸出

生涯学習に関係する機関・団体等へ施設・視聴覚教材の貸出を行っています。

貸出施設: ホール(186名) 大研修室(100名)  
(視聴覚教材・機材の貸出は登録が必要です。)



新潟県立生涯学習推進センター  
新潟市中央区女池南3-1-2

TEL:025-284-6110 FAX:025-284-6019

Mail: nlpc@mail.lalanet.gr.jp

ホームページ: <http://www.lalanet.gr.jp/>

Twitter: [http://twitter.com/lala\\_nlpc/](http://twitter.com/lala_nlpc/)